

みかた しずか
味方 玄の
能楽ちよっといひ話。

2022年6月16日(木) 15:30 開始 / 開場 15:00

会場：清澄庭園【大正記念館(清澄庭園内)】

江東区清澄2-2/TEL 03-3641-5892

参加費：一般 3,500 円 / 青少年 1,000 円 (※満12才~26才未満)

【R】レギュラー会員 2,500 円 / 【S】賛助会員 1,800 円

《参加申込み》[Tpac: 伝統文化交流協会]

公演名【6/16 能楽ちよっといひ話】 / お名前 / 電話番号 / 申込人数をお知らせください。
後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。

■HP: <https://www.tpac.info/events/detail/id=272>

※「予約フォーム」よりお申込みください。

■E-mail: Tpacdentobunka@icloud.com



「天鼓」と、一足早い七夕の夜へ。

- ・語り尽くせない「天鼓」の魅力を語ってしまう! 🎵 🎥
- ・能面・能装束で魅せる「天鼓」(装束着付け実演)

天から妙音を奏でる鼓を授かった少年・天鼓は、皇帝に鼓を召し上げられ非業の死を遂げる。主の死とともに音を失った鼓に、七夕の夜、奇跡が起こる。満点の星空、吹き抜ける涼風、流れる川波、美しい管弦の音色に引き寄せられるように現れた、天鼓の魂が舞い奏でる「秋風楽」。不思議な七夕の物語を、初夏のお庭とともにお楽しみください。

講師：味方 玄 みかた しずか (観世流シテ方)



©Akashi Photos

1966年京都生まれ。能楽師 味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、1986年、故片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。1991年独立。2001年『京都市芸術新人賞』、2004年『京都市文化賞奨励賞』を受賞。2011年重要無形文化財(総合認定。演能の会「テアトル・ノウ」の京都・東京での定期開催をはじめ、国内外で幅広く活動。新作能の創作や古典の復曲、他ジャンルとの競演も多数。著書に『能へのいざない』(淡交社刊)。

主催：一般社団法人伝統文化交流協会
<https://www.tpac.info>

共催：古典の日推進委員会 古典の日

平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。

特別協力：ジャポニスム振興会

清澄庭園
大正記念館

半蔵門線「清澄白河」
徒歩3分



由緒あふれる和の空間で
能に触れるひとときを。
京都在住の観世流能役者味方玄さんを
水先案内人としてお届けする
能にまつわるちよっといひ話の数々。
謡や舞台映像、着付けの実演なども交えつつ
能楽の魅力を存分に語っていただきます。



「清澄庭園」は、大泉水、築山、枯山水を主体にした回遊式林泉庭園で、昭和54年3月に「東京都の名勝」に指定されました。庭園敷地内に建てられた「大正記念館」は、大正天皇の葬儀を行った葬場殿を移築して建てられましたが戦災で焼失。昭和28年に貞明皇后の葬場殿の材料を使って再建、さらに平成元年に改築され、現在は集会場として利用されています。

清澄庭園アクセス



都営大江戸線
東京メトロ半蔵門線
【清澄白河駅】
A3出口・徒歩約3分